

さくら組 自立活動学習指導案

平成29年5月30日3校時

授業者 戸田正子

1 題材名 「相手の気持ちを想像しよう」

2 本時のねらい

- 友達と仲良くすることに興味をもち、役割演技を通して、相手がどんな気持ちになるのかを真剣に考えることができる。

3 目指す子どものかかわる姿

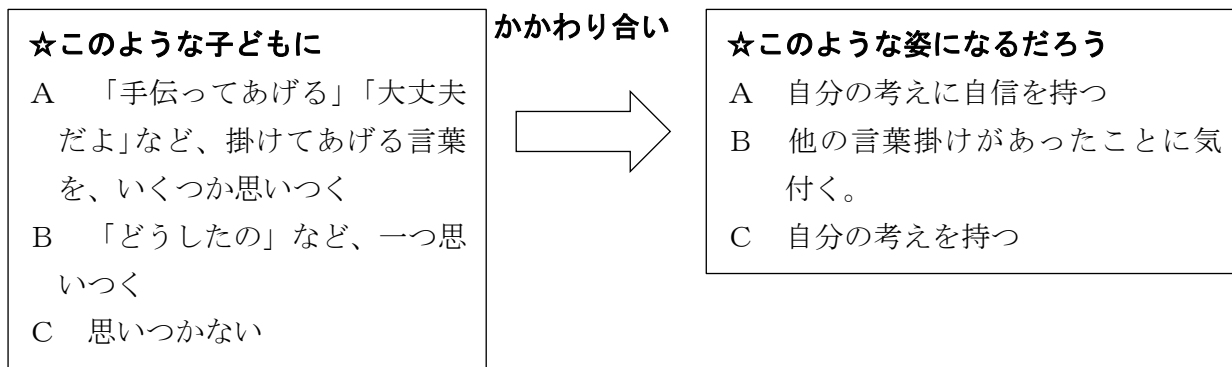
- 自分の考えを進んで友達に話したり、真剣に聞いてあげようとしたりする姿。

4 児童の実態

(1) 本時に関わる学力実態

- ・ 文などを書くことに抵抗のない児童が1名、正しい形で字を書くことが苦手で文を書くことにも抵抗がある児童が2名、丁寧な字を書くが、字を思いだしながら書くためにゆっくり出なければ書く事ができない児童が1名である。
- ・ 友達とかかわったり、みんなの前で発表したりしようとする意欲はある。しかし、経験したことのない場面や、どのように話したらよいかを考えなければならない場面では、話すことに臆病になりがちである。

(2) かかわり合い



5 本時の指導

| 時間 | 学習活動 | 教師の働きかけと予想される児童の反応 | ・留意点◇かかわり合い☆評価 | | | | | | |
|-------------|--|---|----------------|------|---|-------|---|----|---|
| 5分 | 1 教師の発言に疑問を持つ。 | T1 A君が、水をこぼしちゃった。先生だったら、「なにやってんだ！」って言うけど、どう？ <table border="1" style="display: inline-table; margin: 5px;"> <tr><td style="text-align: center;">A</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">傷つくよ</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table; margin: 5px;"> <tr><td style="text-align: center;">B</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">かわいそう</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table; margin: 5px;"> <tr><td style="text-align: center;">C</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">だめ</td></tr> </table> | A | 傷つくよ | B | かわいそう | C | だめ | <p>・留意点◇かかわり合い☆評価</p> <p>・男の子が水をこぼした絵を掲示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◎ 相手がうれしくな って、もっと仲良くな れる言い方を考 えよう。</p> </div> |
| A | | | | | | | | | |
| 傷つくよ | | | | | | | | | |
| B | | | | | | | | | |
| かわいそう | | | | | | | | | |
| C | | | | | | | | | |
| だめ | | | | | | | | | |
| 2 問い・願いをもつ。 | T2 じゃあ、どう言ってあげたらかわいそうにならなくて、もっとなかよしになれるかなあ。それを勉強しましょう。 T3 みんながA君の近くにいたら、どんな | | | | | | | | |

| | | | |
|-----|---------------------|---|---|
| 10分 | 3 自分だったらどうするかを考える。 | <p>ことを言ってあげますか。プリントに書いてみましょう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>いっしょに ふいてあげ るよ。 だいじょう ぶだよ</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>だいじょう ぶ？</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>(思いつ かない)</p> </div> </div> <p>T 4 みんながどんなことを言ってあげよう と思っているのか、教えてもらおう。なぜ そう言おうと思ったのか、理由も教えよう。</p> <p>T 5 どんな言い方がいいと思ったか、教え てください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>どきどきし てるから、き っと安心す る。 うれしくな る。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>手伝って あげると うれしそ うだ。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>だいじょう ぶって 言うとい いな。</p> </div> </div> | <p>ワークシートに考えを書かせてから、自由に話し合いをさせる。</p> |
| 25分 | 4 役割演技をする。 | <p>T 6 本当にうれしくなるか、みんなでやっ てみようと思います。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・役割演技をすることで、言われたときの気持ちを体験させる。 |
| 10分 | 5 感想を発表する。 | <p>T 7 やってみてどうでしたか。感想を発表 しましょう。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>先生のは、怖 い。でも、み んなが言って くれたのは、 うれしかった。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>みんなが 言ってく れたのは、 いい気持ち だった。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 20%;"> <p>みんなの は、いい。 先生のは、 いやだ。</p> </div> </div> <p>T 8 先生みたいなことを言う人と、友達に なりたいですか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%;"> <p>いやだ。</p> </div> <p>T 9 では、仲良くするためには、どんな言 い方がいいのでしょうか。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・A君の役と、優しい言い方の役は、児童にやらせる。A君の役は、全員に体験させる。攻める言い方の役は、教師がやる。 <p>☆言われたときの気持ちを真剣に考えている。</p> |
| 5分 | 6 まとめをする。 7 振り返り | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%;"> <p>◎ 相手が気持ちよくなるような言い方。</p> </div> <p>T 10 では、振り返りを書きましょう。</p> | <p>☆相手の気持ちを考えて話すことの大切さを、まとめや振り返りに書いている。</p> |

